

福島小サウ

10月号
平成26年9月26日

岡山市立福島小学校校長室

「秋の日はつるべ落とし」と申しますが、この頃では夕方6時を過ぎると暗くなり、子どもたちの安全が気にかかります。明るいうちに帰宅して、ご家族で秋の夜長を楽しんで欲しいと思います。さて、2学期当初にお願いしました「子どもの見守り活動」につきましては、40名を超える保護者の皆様のご協力をいただけることになりました。また、9月中旬には連合町内会をはじめとする地域の皆様に趣旨をご説明したところ快くお引き受けくださり、現在各町内会でボランティアを募ってくださっています。本当にありがとうございます。そして、これからよろしくお願いいたします。

「福島まつり」(9.19)開催

今年のテーマは「みんなで仲良く、笑顔あふれる福島まつり」です。笑顔あふれるお祭りにするために「どんなお店を出すか」「どんな役割が必要か」「どんな準備をだれがいつどこですか」・・・などについて、子どもたちが話し合っ



て決めていきます。時間はかかりますが、自分たちの力で取り組むことを通して学ばせたいことがありました。当日、お店から出てきたときの子どもたちの顔、次のお店を目指して早足で移動しているときの子どもたちの顔、お店に子どもたちが押し寄せて大変そうにしながらもどこか嬉しそうな子どもたちの顔、笑顔が学校中にあふれていました。



一つの目標を達成するためには、みんなが知恵を出し合っ

よいよい授業をしたい

本校では、昨年度の学校評価や学力調査の結果を踏まえ、学び合う授業を通して子どもたちの思考力や表現力を育成したいと考えて授業改善に取り組んでいます。お互いの授業を見せ合い、それをもとに話し合い、授業力の向上を目指して日々努力を重ねています。

さて、本年度の全国及び岡山県学力・学習状況調査の結果をもとに「学習や生活に関する改善プラン」についてまとめました。学校も全力で取り組みます。今後ともご理解ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



「授業づくり」の校内研修

平成26年度全国及び岡山県学力・学習状況調査 岡山市学校別公表シート I

岡山市立福島小学校

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国及び岡山県学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。学校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国及び岡山県学力・学習状況調査結果の概要】

成果

- 全国学力・学習状況調査（以下「全国調査」）、岡山県学力・学習状況調査（以下「県調査」）ともに、読むことに関する設問の正答率が高いことが分かりました。これは、授業の中で、表現に即して情景や心情をじっくりと読み取る活動に取り組んでいることに加えて、子どもたちが読書時間（平日1時間以上）をしっかりと取っていること（本校26.4%、全国平均18.0%）も要因の1つであると考えられます。
- 全国調査では、国語・算数ともに、知識を中心としたA問題より、活用を中心としたB問題の方が全国比で正答率が高いことが分かりました。授業の中で、めあてをしっかりとつかませ、考えたり表現したりする活動を重視している成果が少しずつ表れているようです。
- 「今住んでいる地域の行事に参加していますか」の肯定的回答率が、全国調査で8.1p、県調査で9.3pも高くなっていました。これは、ご家庭を含めた地域のみなさんの意識が高く、地域をあげて子どもたちを育てていこう、見守っていこうとする取り組みが充実しているからではないかと思います。また、自己有用感の高さ（全国調査+9.2p、県調査+5.9p）も学校のかかわりだけでなく、教育の土壌である家庭や地域の支えがあつてのことだと考えています。

課題と対応

- 全国調査から、国語では故事成語に関する問題、算数では小数の計算、四則の混ざった計算に課題が見られました。どちらも、基礎基本となる内容ですので、授業での指導に加えて、朝学習や家庭学習の充実を図る必要があると考えています。
- 全国調査では、活用を中心としたB問題で、ある程度の成果が見られましたが、思考力・表現力の育成という面からは十分とは言えません。そこで、教職員研修で授業力アップに取り組む、思考力・表現力がさらに向上するように、授業改善を続けていきたいと思っています。
- 全国調査の結果から、家庭学習の時間がやや短い傾向が見られました。学期1回実施している家庭学習カレンダーの取り組みを継続していくとともに、自主学習の取り組み例を紹介し合うなど、子どもたちが意欲と見通しをもって家庭学習に取り組める工夫をする必要があると考えています。

【保護者・学区の方へのお願い】

全国調査の結果から、家庭学習の時間が短いことが分かりました。4月にお配りしました「福島小ガイド」に掲載している「家庭学習のポイント」にありますように、「勉強の習慣をつけ、学ぶ楽しさを！」を味わえるように、家庭学習カレンダーへの協力、環境づくりや声かけなどのサポートを今後ともよろしくお願いします。

全国調査、県調査から、本学区の子どもたちは、地域の行事に積極的に参加する中で、郷土を愛する心情が育ってきていることが分かりました。これは、地域協働学校、青少年育成協議会、福子連、各町内会、PTAなど、各種団体がそれぞれの特徴を生かして、子どもたちに働きかけてくださっていることが大きいと考えています。本学区の子どもたちが、今以上に自らのよさを発揮し伸ばしていけるように、引き続きのご協力をお願いします。